

2026年4月3日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

新感覚の《猫×旅×謎解き》リアルゲームに第二弾が登場
『Catrip横浜みなとみらい』4月17日から開幕決定！
～数々の謎解きイベントを手掛ける「NAZO×NAZO劇団」とタッグ～



株式会社スクウェア・エニックス（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:桐生 隆司）は、神奈川県・横浜みなとみらいエリアを舞台にした観光周遊型イマーシブ（没入）ミステリーウォーク『Catrip 横浜みなとみらい～港の嘘と記憶の錨～』を、2026年4月17日（金）から提供を開始します。

また本日、ゲームへの参加に必要な「謎解きキット」の予約販売を、スクウェア・エニックス e-STORE 上で開始しました。「謎解きキット」は、4月17日（金）から、桜木町駅、横浜駅などの「NewDays」やスクウェア・エニックス e-STORE などでも一般販売します。

予約販売サイト：https://store.jp.square-enix.com/item/SE_E4402.html

■猫の神様と巡る不思議な物語…『Catrip 横浜みなとみらい～港の嘘と記憶の錨～』

“猫（Cat）と旅（Trip）する”をテーマに、現実の街を歩きながら物語を楽しむ、観光周遊型イマーシブミステリーウォーク「Catrip」シリーズの第二弾です。

舞台は、開港から150年以上の歴史を持つ横浜。参加者は、この街に暮らす猫の神様「ミナト」との出会いから物語をスタートします。街の記憶が次々と「嘘」に書き換えられていく異変の中、参加者は真実を繋ぎ止めるため、文化発祥の地を巡る旅に出ます。

■『Catrip 横浜みなとみらい～港の嘘と記憶の錨～』の遊び方について

参加者は、「謎解きキット」とスマートフォンアプリ「LINE」を使い、実際の街を歩きながら物語を進めていきます。

最大の特徴は、「謎解きキット」に含まれる「アナログ AR シート」です。謎解き中に指定された風景にアナログ AR シートをかざすと、見知った風景が別の風景に様変わりし、物語に隠された真実が浮かび上がります。



体験イメージ



謎解きキット内容

本作は、数々の大ヒット謎解きイベントを手掛ける「NAZO×NAZO 劇団」（株式会社ハレガケ）が企画制作を担当。リアルゲームを初めて遊ぶ方でもテンポよく楽しんでいただけるとともに、ミステリーファンが思わず唖ってしまうような高品質なギミックとストーリーを実現しました。

さらに、東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）バックアップのもと、横浜みなとみらい地域と連携。物語の進行に合わせ、実際の飲食店で使える「JRE WALLET」と連携したクーポンが手に入るなど、バーチャルな物語で謎を解くだけでなく、お得で魅力的な街歩きを楽しむことができます。

詳細な参加方法などに関しては、公式サイトやXでお知らせする続報をお待ちください。

<開催概要>

タイトル名	: Catrip 横浜みなとみらい～港の嘘と記憶の锚～
開始日	: 2026年4月17日(金)
開催エリア	: 神奈川県 横浜・みなとみらいエリア周辺
謎解きキット 販売場所	: 桜木町駅、横浜駅などの NewDays、スクウェア・エニックス e-STORE など
謎解きキット 価格	: 2,800円(税込)
参加人数	: 1人～
推奨プレイ 時間帯	: 10時～20時
所要時間	: 約3～5時間
参加に必要な 備品	: 謎解きキット、スマートフォンとLINEアプリ、インターネット環境 (※交通費、通信費はお客様のご負担となります。)
公式サイト	: https://www.jp.square-enix.com/catrip/
公式X	: https://x.com/Catrip_PR
企画制作	: 株式会社ハレガケ https://haregake.com/
権利表記	: © SQUARE ENIX

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なコンテンツ/サービスのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ(累計出荷・ダウンロード販売本数9,700万本以上)、「ファイナルファンタジー」シリーズ(同2億900万本以上)、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。(<https://www.jp.square-enix.com>)